

インフォテリアのビジネス・インテグレーション・プラットフォーム 「ASTERIA」の導入企業が 100 社を突破

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎）は、ビジネス・インテグレーション・プラットフォーム「ASTERIA（アステリア）」の導入企業が、出荷開始から2年の2004年6月末時点で100社を超えたことを発表しました。

インフォテリア株式会社代表取締役社長の平野洋一郎は、「ASTERIA が大企業を中心に 100 社以上で導入されたことは、ASTERIA の革新的なコンセプトが多くの企業で必要とされていることの証明です。特に、激しい変化の激しいビジネス要求に直面する企業システム部門において社内外のシステム連携に使われるケースが多く、ノン・コーディングで短期にローコストで開発できる点が評価されています。今後とも、お客様のニーズに迅速に対応していくとともに、システム連携における新たな提案を続けていきます。」と述べました。

「ASTERIA」を利用して、ビジネス環境の変化への迅速な適応を積極的に推進されている企業には以下の各企業が含まれます。（社名：50 音順）

- ・ 株式会社インテリジェンス
- ・ 神奈川新聞社
- ・ 京セラ株式会社
- ・ 財団法人 競艇情報化センター
- ・ 株式会社ジャパンネット銀行
- ・ 昭和リース株式会社
- ・ 住金物産株式会社
- ・ ソニー株式会社
- ・ 中国新聞社
- ・ 東京都
- ・ 富士ゼロックスオフィスサプライ株式会社
- ・ 毎日新聞社
- ・ 三菱商事株式会社 / 株式会社メタルワン
- ・ 読売新聞社

インフォテリアでは、国内 26 社のアステリアソリューションパートナーとともに、積極的な経営革新を実現する戦略的な情報システムの構築を支援してまいります。

ASTERIAについて

ASTERIA は、国内で100社以上の導入実績を持つビジネス・インテグレーション・プラットフォームです。プログラミング不要の優れた設計環境により、社内外のビジネス・ネットワークを柔軟につなぎ、BtoBやEAIなどさまざまなレベルのデータ連携を可能にします。最新版の「ASTERIA 3」では、BPM(ビジネス・プロセス・マネジメント)を支援するシナリオ機能をはじめとする新機能が提供され、データ変換・集配信からより高度なビジネス・ロジック開発まで、幅広いユーザーニーズに対応します。 <http://www.infoteria.com/jp/product/asteria/>

インフォテリア株式会社について

インフォテリア株式会社は、XMLを中心とした先進の技術を、リアルワールドで適用できるパッケージソフトウェアとして提供する会社です。インターネット基盤データ技術「XML」を活用するためのコンポーネント製品や、企業内外のさまざまなデータ変換・システム連携を容易に実現するビジネス・インテグレーション・プラットフォーム「ASTERIA (アステリア)」を提供しています。 <http://www.infoteria.com/>

お問合せ先

広報担当：大橋 みどり

E-mail. press@infoteria.co.jp

TEL. 03-5718-1660, FAX.03-5718-1261